

気を付けよう!消費者トラブル

「こんなはずじゃ…」さまざまな事例が報告されています



「分電盤の無料点検」と言って業者が訪ねて来た

点検後に「古いので漏電して火事になる、今すぐ交換が必要！」と言われてとっさにその場で契約しちゃったけど、実際どこが故障しているのかまでは聞きそびれちゃった… 大丈夫かな…



1回限りの購入のつもりが定期購入になっていた

スマホの広告を見て「健康食品の500円お試し」を申し込みだけどまさか定期購入だったなんて…。申し込み画面に「定期購入」の文字はなかったはず。1回でやめると伝えたいが電話が通じない…

消費者トラブルを防ぐポイント

- 業者の説明をうのみにせず、契約する前に家族や周囲の人相談しよう
- 少しでも不安を感じたら勇気をもって「NO！」
相手がしつこいときは110番を
- 極端に安い広告は要注意。ネット通販の広告や最終確認画面は必ず保存

「これって大丈夫…？」一人で抱え込まずに相談を

一定期間内であれば、クーリング・オフ制度を活用して無条件で契約を解除できる場合があります。違和感を感じたら、まずはご相談ください。

県消費者センター ☎ 047-434-0999

(平日9時～16時30分、土曜日9時～16時)

※年末年始(12月28日～1月4日)を除く

消費者ホットライン ☎ 188

市町村が運営する消費生活センターなど、最寄りの消費生活相談窓口につながります。

※年末年始(12月29日～1月3日)を除く

問 県消費者センター ☎ 047-434-0999



誰かの今をつないでいく。はたちの献血

医療に必要な血液は人工的につくることができず、長期保存もできません。また、健康面の理由から、1人が1年間に献血できる回数や量に上限があるため、安定的に血液を確保するためには1人でも多くの協力が必要です。

献血は16歳～OK! 献血ルームにいってみよう!

県内6カ所の献血ルームのほか、献血バスが各地を巡回しています。

受付で本人確認を行い、簡単な検査と問診を受けた後、早ければ15分ほどで採血が終わるので、献血にかかる時間は合計で1時間程度です。

この機会にぜひ、あなたも献血デビューしてみませんか？

問 千葉県赤十字血液センター献血推進課 ☎ 047-457-9927

県薬務課 ☎ 043-223-2614



千葉のコレ 知ってる?

133 競走馬のふるさと 富里

今回は2026(令和8)年の十二支「午」にちなみ、「競走馬のふるさと」としてPRに力を入れている富里市と馬の歴史を紹介します。

馬と房総半島の関係は古く、江戸時代には幕府直轄の馬を放牧する「牧」が設けられました。房総半島には「佐倉牧」「小金牧」「領岡牧」の3つの牧が置かれ、現在の富里市が含まれる地域の「佐倉牧」には、当時3,000頭もの馬が放牧されていたといわれています。市内には今でも「駒走」「野馬木戸」などといった馬に由来する地名が多く残り、馬の逃亡を防ぐ「野馬土手」も随所で見ることができます。また、明治時代になると、内務省管轄で下総御料牧場の前身となる「下総牧羊場」と「取香種畜場」が置かれました。その後「下総御料牧場」と名を変え、競馬に関する法整備とともに競走馬の生産が積極的に行われた際にも育成地となりました。



写真資料
「馬ノ放牧(宮内省下総牧場)」
(県立中央博物館蔵)

今も続く馬とのつながり

現在も中央競馬や地方競馬に向けた育成や調教の場として、市内には18の牧場・乗馬クラブがあります。市では、牧場や乗馬クラブなどと連携し、馬とのつながりを生かしたさまざまなイベントを実施。昨年5月5日のこどもの日には「こどもと馬がつながる」をテーマに「とみさと 未来 馬フェスタ」を開催し、厩務員や装蹄師などの馬にまつわる仕事を体験できるコーナーや乗馬体験、現役騎手のトークショーなどが行われ、約3,000人もの参加者でございました。



乗馬体験

今後も馬をより身近に感じてもらえるさまざまなイベントを企画し、その魅力を発信していきます。



馬のキーホルダー作り

輸血を受けた患者さんからの「ありがとう」

献血をしてくださった皆さまへ

僕は10年前の、10歳の時に「悪性リンパ腫」という病気を患いました。1年間ほど病院に入院して抗がん剤治療を受けました。その時に何度か輸血を受けたことがあります。当時は輸血ということを理解できていませんでしたが、20歳になった今、皆さまが献血をしていただいたおかげで輸血を受け、治療することができたんだなと感謝の気持ちでいっぱいです。治療を終えて、無事20歳になることができ、毎日元気に過ごしています。



本当にありがとうございました。

「ありがとうの声」は他にもたくさん届いています▶

